

大船渡市福祉の里指定居宅介護支援事業所

こんにちは！大船渡市福祉の里在宅介護支援センターです！



講師の先生も真剣です。

地域包括システムの中核を担う組織が地域包括支援センターですが、在宅介護支援センターは総合相談支援事業で包括の窓口を担っています。地域の高齢者やその家族からの相談に応じて、必要な保健・福祉分野のサービスを受けられるように、行政機関や介護サービス提供機関や居宅介護支援事業所との連絡調整を行う機関です。この他にも介護予防教室も開催しています。転倒予防、認知症予防、栄養予防等の介護予防に関する講話や実技指導を主に行っています。

今回、上富岡地区から介護予防教室の要請がありましたので、令和元年12月20日に上富岡地区公民館に行ってきました。介護予防教室の大まかな内容は

- ・転倒して動けなくなった場合
- ・ベッドから転落して、またベッドに戻りたい場合
- ・入浴中に意識が朦朧^{もうろう}となった場合

等を想定して介護予防の基礎知識と緊急時の連絡や対応方法等を含めて在宅介護支援センターの紹介と富美岡荘ホームヘルプ事業所の佐々木課長と伊藤係長に上記の想定で移動の実技の講師をお願いしました。



実技の説明には立ち上がって見学されていました。



皆様の知識欲が旺盛で、たくさんの意見や質問が飛び交い、とても有意義な介護予防教室になりました。今後も要請があれば、どんどん出張していきたいと思っておりますのでお気軽に相談下さい。

今月は大船渡市福祉の里在宅介護支援センターが担当しました。



次回は福祉の里居宅からです。



福祉の里居宅 苦情解決責任者 鈴木浩子
苦情受付担当者 渡辺景子